

■基本計画イメージ資料

【水の都ひろしま 基本構想より】

テーマ

「水の都ひろしまのシンボルとしての水辺づくり」

広島を代表する水辺として観光スポットになるような、誇りある水辺空間づくりを行うとともに、水辺と街の一体的整備を進めていく。



みはらしのリバーウォーク(本川右岸)

- リバーウォーク(水辺に近く満潮時にも水没しない遊歩道)を連続させて、水面に近い場所を楽しみながら歩けるようにする。
- 途中、アートベンチを設置して基町環境護岸を眺めたり、五感で水辺を楽しめるしきかけをつくる。
- 寺町と水辺の往来ができるよう、階段を設ける。



アートベンチ: 狭いリバーウォーク上の休憩空間護岸を切り込み、折りたたむなどの工夫を凝らしたベンチを設置する

横川・川の駅

- 棧橋、駅舎(案内所など)を設置する。
- 河岸緑地には、水辺の風景をゆったりと楽しめる棧敷きなどを設け、そこでの飲食を横川商店街との連携により行う(デリバリーなど)

川の駅周辺にふさわしい商業施設の誘導

広々とした景観に配慮して歩行者動線を確保する

堀川の開水路化

- 市営住宅の建替えにあわせて堀川を開水路化し、街なかにも水辺を創出する。

モデル地区全体で展開する計画

水辺の日常的利用支援事業

- 基町環境護岸など広々とした水辺の緑地を生かして、水辺を気軽に楽しめるようにテーブルやイス等の貸出しを行う。

河岸緑地活用の促進

- 現在行われているパサールギャラリーを継続するなど、河岸緑地の幅広い利用を促進する。

親水テラス活用の促進

- 現在行われているとうろう流しや水辺のコンサートなど、平和記念公園隣接地をひまえた活用を促進する。
- 電源や照明の設置など活用し易い環境整備を行う。

水辺のユニバーサルデザインの導入

- 幅広い来訪者を迎える水辺として、ユニバーサルデザインによる水辺づくりを積極的に推進する。
- 開放感のある水辺を創出する

魅力的な橋詰空間づくり

- 橋の架け替えにあわせて、平和記念公園入口にふさわしい橋詰の整備を行う。
- イベント等にあわせて橋詰を飾る。

雁水アート

雁木を利用してアート作品のアイデアを募集し、定期的なアートイベントを実施する。

水辺の眺望テラス

- 護岸にデッキを張り出し、川や対岸を眺める視点場をつくる

覆砂による水際の環境整備

- 干潮時の景観配慮と底質改善のための覆砂を実験的にを行う

平和記念公園にふさわしい雰囲気づくり

- コミュニティ道路化、沿道の用途転換の誘導などにより街と水辺空間の分断を解消し、平和記念公園隣接地にふさわしい施設を誘導する

元安川・川の駅

- 棧橋(再整備)と駅舎(案内所、トイレ、物産販売、カフェなど)を設け、街のにぎわい機能をもった川の駅とする。

凡	例
つかう	街のにぎわいを誘引
つくる	アンダーパス(計画)
	アンダーパス(整備済み)
	水辺の緑地、平和記念公園
	原爆ドーム及び平和記念公園周辺建築物等美観形成要綱の範囲
つなぐ	水上バス航路

アンダーパス: 橋梁下の連続した遊歩道

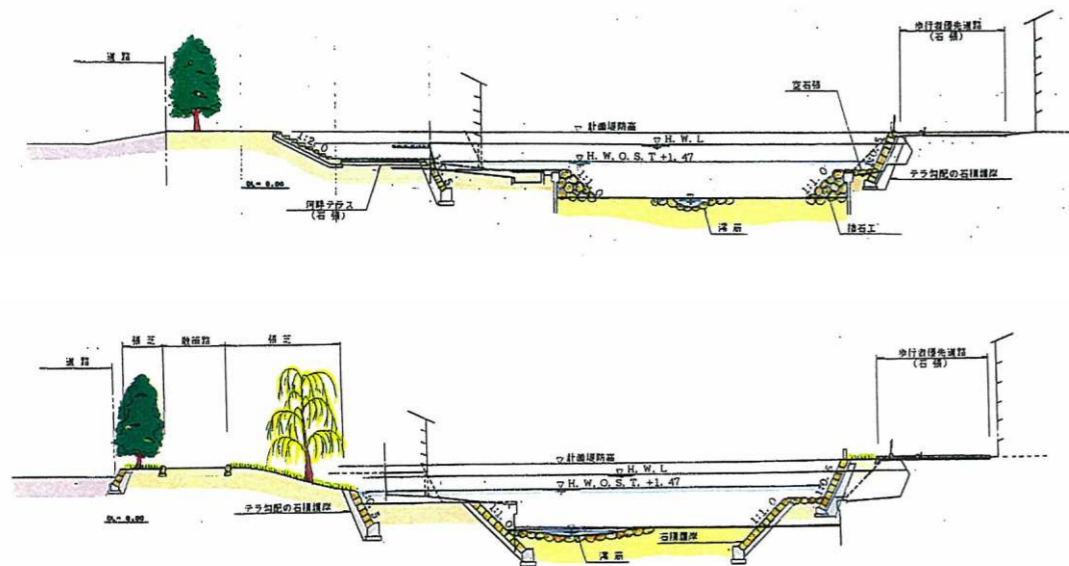


【柳井川 ふるさとの川整備計画書より】

計画平面図



代表横断面図



イメージパース

